

池部町政の2期目がスタート 町民の皆さんが 誇れるまちづくりを目指す



私は、この度の任期満了に伴う南富良野町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ、多くの方々から温かいご支援とご厚情を賜わり、当選の栄に浴し、引き続き2期目の町政に当たらせて頂くことになりました。

今、責任の重大さを痛感すると共に、誠心誠意その負託に応えてまいりたいと決意を新たにしております。議員各位、町民の皆様の変わりぬご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

4年間を顧みますと、町政を取り巻く国内外の厳しい諸情勢のもとで、多くの困難な課題が山積しておりますが、各般にわたり町政の推進を図ることができましたことを心から感謝申し上げます。

私は、まちづくりは町民一人ひとりが自ら考え、行動するための「住民自治」が基本であり、町民と行政が情報を共有することにより、この自治が実現できるものと考え、町長に就任以来「町民参加のまちづくり」と「行動する行政」を基本姿勢として、町民の参画と協働による21世紀に対応するまちづくりを目指してまいりました。

昨年12月に占冠村との合併協議会を設置し、歴史的な行政課題の中で、町民皆様に様々な情報を提供しながら議論を進めてきておりますが、今年度は、南富良野町にとつて、「合併か」「自立か」の判断をしなければならぬ大切な時期であります。

今、町政を取り巻く経済環境が極めて厳しい中において、少子高齢社会、環境問題、農業、林業、商

工鉱業の振興など、多くの課題を抱えていることを認識し、行財政改革を一層進めながら、昨年4月からスタートしました第4次総合計画「まほらの南富良野」瑞々しい自然、誇れる大地、人のびのびみなみふらの」の計画実現に向けて、職員一丸となって全力で施策の展開を図ってまいりたいと考えております。懸案事項をはじめ事業の推進には、町議会との緊密な連携のもと、我が町に暮らしている全ての町民の皆さんが、「南富良野町に住んでいて良かった」と誇れるようなまちづくりに渾身の努力を尽くす所存であります。

何卒、町民皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。